



12月は、行政・企業・団体が取組む「寄付月間」

# 欲しい未来へ、寄付を贈ろう

寄付月間は、全国的な寄付の啓発キャンペーンです。様々なNPO、大学、企業、行政、国際機関など寄付に関わる関係者が幅広く集い、寄付が人々の幸せを生み出す社会を作るために12月の1か月間を「寄付月間-Giving December-」にしようと2015年から始まりました。

神奈川県ではこの趣旨に賛同し、民間企業、団体などとともに発足時から賛同パートナーになっています。

現在、神奈川県では、まなびや・トラストみどり・ペットなど14の基金と各局への寄附事業を展開しており、令和4年度には2314件、約2億2,683万円が集まりました。私が所属している文教常任委員会が所管する教育委員会関連の寄附金としては「かながわ県まなびや基金」「神奈川県奨学金基金」などの事業に取組んでおり、「かながわ県まなびや基金」について紹介いたします。

## 子どもたちの、教育環境の向上に

教育委員会では、快適で安心できる学習環境の整備について「まなびや計画」に基づき県立高校の耐震化などを進めていますが、多額の財源を必要とすることから、できるだけ自主財源を確保することが必要となっています。また、母校の施設整備に対しては生徒、保護者や同窓会からも高い関心が寄せられており、教育環境整備の推進に活用するため、平成21年度に「神奈川県まなびや基金」が創設され、令和4年度まで13年間の寄附は約12億2,829万円に上がります。

ある調査機関のデータによると、成人1人当たりの寄附額は、アメリカ約13万円、イギリス4万円、日本は約2,500円と我が国の寄附文化は希薄であるとも言われています。平成20年にふるさと納税が始まり、令和4年度全国の受入実績は約9,654億円と開始当初の81億円から大きく伸びていますが、まなびや基金の実績は伸びていません。まなびや基金への寄附により教育環境整備を推進する機運をさらに醸成する必要があります。

また、令和3年度からは、学校等が成果目標を明示した事業プランを提案し、その整備事業に対して寄附を募集する取組を進めましたが、県民や企業に十分に浸透しておらず、寄附が集まらないものもあります。教育環境の整備のための自主財源を確保するためにも、引き続き県民や企業の皆さんへの理解と周知・広報が必要と考え、子ども達の教育・進学のために、普及啓発に取り組んでまいります。

## まなびや基金への寄附は4種類、寄附先を選択できます。

- 1・学校等指定 母校など県立学校や社会教育施設を特定した寄附。
- 2・無指定 県立学校や社会教育施設を特定せず、教育施設全般の教育環境整備推進への寄附。
- 3・事業提案型 県立学校や社会教育施設の成果目標を明示した事業プランへ寄附。
- 4・芝生化のため グラウンドの一部や中庭の芝生化及び芝生の維持管理への寄附。

令和4年度まなびや基金の寄附総額は3,449万9,800円、同基金を活用した事業は約2,467万円で、主な活用は以下です。

- 体育館改修 ≪1件 3,804千円≫
- 照明設備改修 ≪2件 5,119千円≫
- ICT機器や楽器など物品購入 ≪6件 4,862千円≫
- 空調設備工事 ≪1件 1,432千円≫
- 施設設備改修 ≪5件 4,804千円≫



旭高等学校へ



平塚盲学校へ

まなびや基金は神奈川県が設置していますので、①寄附金税額控除の対象。②神奈川県外在住の方には寄附金額に応じて返礼品を用意。③法人の寄附金額は損金算入の対象となります。

詳しくは、「神奈川県まなびや基金への寄附のお願い」を検索してください。



# あらい絹世の 歩いて見る! 磯子のまち あれ?これ?

## 磯子区 丸山一、二丁目

(〒235-0011)

人口: 5,946人 世帯数: 2,948世帯 (令和5年9月現在)

丸山の沿革は、1927(昭和2)年10月1日に横浜市の区政施行に伴う磯子区の誕生により、14町で構成されたうちの一つです。1965(昭和40)年1月1日に、丸山町・滝頭町・西根岸上町の一部が丸山一丁目、丸山町・滝頭町・西根岸上町・西根岸馬場町の各一部が丸山二丁目となりました。

丸山一丁目は以前人口は少なかったのですが、2000年代初頭まで大井製作所(現・三井金属アクト)の本社・工場があり移転により跡地にはマンションや住宅、また丘陵地の宅地開発による集合住宅も建設され人口が増えました。1997年には上町(根岸地区)にあった横浜商業高等学校別科(理容・美容)が移転開校されました。

丸山二丁目は1899(明治32)年、地区の大部分に横浜根岸監獄(横浜刑務所)が設置されましたが、関東大震災で建物が倒壊し現在の港南区笛下に移転しました。1928(昭和3)年には、瀧頭尋常高等小学校(尋常6年、高等2年)が開校され、1947(昭和22)年校名を瀧頭小学校に変更、昭和を代表した歌姫の美空ひばりさんも通っていました。1955年に同小の合唱団が全国NHK合唱コンクールで入賞、1956年、神奈川県合唱コンクールで優勝をしました。また、戦前には日本三大サークス団の一つである宇佐美サークス団がありました。サークス団が解散した後、根岸橋バス停近く(現静岡銀行とプロパンG スタンド)の所に、1952(昭和27)~1977(昭和52)年まで映画座と1954(昭和29)~1960(昭和35)年まで根岸シネマと言う映画館があり、近隣住民の娯楽の場としてにぎわいました。

## 「神奈川県庁舎 各階」 健康医療局・医療危機対策本部室

「新型コロナウイルス感染症」を 災害と位置付けて その3

### 安全・安心なオリンピック大会の開催に向けて

感染拡大防止に向けて令和2年4月7日、神奈川県で初の緊急事態宣言が発令され、県は県民が利用する施設の利用停止や飲食店の営業時間・酒類の提供時間の制限を4月11日から実施し広く社会経済活動を制限してきました。協力要請に応じた事業者には「協力金」が支給され、その後令和4年3月21日まで断続的に18回、合計で約5,897億円が支給されました。緊急事態宣言は5月25日に解除されて社会活動が徐々に再開していく中で、次の波への備えや感染拡大を抑える取組へ、事業者の感染防止対策が一覧で分かる感染防止対策取組書を導入しましたが、11月には国の新規感染者数が当時の最高を記録するなど増加傾向が顕著となりました。令和3年1月には入院患者増加による病床がひっ迫し、新型コロナウイルス感染者の搬送が困難となり、搬送調整に時間がかかる事態も現れました。この対策として、酸素投与による応急処置など緊急施設として令和3年2月に藤沢市の県立スポーツセンターに「かながわ緊急酸素投与センター(24床)」を設置し136名の患者を受け入れ、落ち着いた令和4年9月に閉鎖しました。

令和3年7月23日から8月8日東京2020オリンピックが開催、海外から多くの大会関係者が県内を訪れることが想定され、陽性者が発生した場合、保健所や医療機関にどのような影響を与えるのか、あらかじめ用意した宿泊療養施設や医療施設で対応は可能かなどの検討が必要となり、地域の実情を踏まえた安全・安心な大会の開催に向け組織委員会、会場所在自治体である横浜市、相模原市、藤沢市及び県等による「神奈川県新型コロナウイルス感染症対策に関する東京2020大会協議会」が6月4日発足され、諸課題への議論や陽性者の発生予数のシミュレーションなどが行われました。

シミュレーションの結果、海外から来日する関係者の県内における陽性者は1日あたり6名程度、多くが無症状・軽症者でその方々が療養を行う宿泊療養施設への1日当たりの最大入所者数は60人以下、当初計画していた宿泊療養施設「湘南国際村センター」でも対応出来るとの結果となりました。事前キャンプ及び大会開催期間を通じて、県内に宿泊した海外選手団や海外の大会関係者から新型コロナウイルス感染症の陽性者は発生しませんでした。



PCR 検査をする選手 写真 / 神奈川県

昭和43年 横浜市磯子区生まれ。 明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業。

日商岩井株式会社に8年、株式会社メタルワンに5年勤務。

平成23年 神奈川県議会議員選挙 初当選 以後連続4期トップ当選

県民スポーツ常任委員会・厚生常任委員会・予算委員会など各委員長を歴任。

現在 文教常任委員会委員、産業振興・環境対策特別委員会委員、かながわ自民党女性議員局長。

